

迎春



さつま町議会議長
宮之脇 尚美



さつま町長
上野 俊市

新年明けましておめでとうございます。皆様には、新春を健やかに迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。また、日頃から町政の推進に多大なご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。昨年4月から多くの方々の力強いご支援とご厚情を賜り、町長の重責を担わせていただき、寄せられた信頼と期待に応えるべく、全身全霊を傾注して町政執行に努めてまいりました。

昨年1月に鳥インフルエンザが本町で発生した際は、県や近隣市町、建設業などの皆様に、厳しい寒さの中24時間態勢で多大なご支援と迅速な対応を賜り、1件の発生で食い止めることができました。しかし、11月には出水市でも発生が確認されました。渡り鳥が北帰行するまでは、引き続き油断することなく対応いたします。7月には大規模な豪雨災害がありましたが、皆様の温かいご支援と絶大なご協力により、災害復旧などにいち早く着手できましたことに厚く御礼申し上げます。また、心温まるお見舞いや激励、義援金を賜りましたことにも改めて心から感謝申し上げます。被災された方々の一日も早い復旧をお祈り申し上げ、被災箇所の抜本的な災害防止対策として、ご意見ご要望を充分にお聴きしながら、国や県などに引き続き要望してまいります。

新型コロナウイルスについては、国の緊急事態宣言発令により外出規制や移動が制限されても感染拡大が収まらず、医療現場も深刻な状況に陥るなど、社会経済活動や日常生活に大きな影響を与えました。また、イベントなどの延期

新年明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新春をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。また、町議会に対しましては、かねてから一方ならぬご支援を賜っているところであり、深く感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が引き続き猛威をふるいました。多くのイベントなどが中止や延期となり、本町においても感染者が発生しました。また、昨年の8月から9月にかけて、鹿児島県にまん延防止等重点措置が適用され、商工業や宿泊業をはじめとした各産業が大きな打撃を受けました。

一方、本町のワクチン接種率は9割を超え、一時的な収束の兆しも見え始めておりますが、まだまだ油断できない状況が続いております。町議会としても今後の状況を見極めつつ、感染防止対策や各種支援事業などについて審議してまいります。

昨年7月には豪雨により川内川支流が氾濫し、本町に甚大な被害が発生しました。町議会としても、災害箇所の現地調査を行い、8月には臨時議会を開催して災害復旧の予算を審議するとともに、川内川河川事務所や鶴田ダム管理所から豪雨の状況や今後の取組などについて説明を受けました。

昨年4月には町議会議員選挙が行われ、新人議員6人を含む16人で町議会が運営されております。新しい議会では、女性議員や若い議員が誕生し、一般質問者数も大幅に増えました。議会及び議員活動の活性化、新たな行政課題への

や中止、オンラインでの会議や授業が行われるなど、これまでの生活スタイルが一変しました。本町においては、皆様の積極的な感染予防により感染が広がっていないことを大変ありがたく思っています。

また、6月に行った第2弾の商品券発行事業をはじめ、商工業、飲食業、製造業、農業、そして学生、子育てなど各分野を支援し、地域経済の影響緩和に努めましたが、未だ厳しい状況にあります。今後も、皆様と一緒に頑張って感染予防に努めつつ、状況に応じてさらなる対策も検討してまいります。

本年は、町政運営の指針となる「第2次さつま町総合振興計画」の後期5か年計画の2年目として、実効ある取組を進めます。本町の強みである風光明媚で豊かな自然を活かした施策の展開や、豊富な農林産物などの資源を活用し、次の6つの柱を掲げ、皆様と共に総力を挙げて魅力あるふるさとづくりを目指します。

- ① 町民の皆様が安全で安心して暮らせるまち
- ② 稼げる農林業・商工業の振興
- ③ 学校・家庭教育の充実と地域振興
- ④ さつま町で産み、育て、安心して暮らせるまち
- ⑤ 交流・関係人口の増
- ⑥ 行財政改革の推進

結びに、コロナ禍で先が見えない中、苦しい日々が続いておりますが、希望を持ち、新しい生活様式の中で充分お気を付けていただき、本年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭のあいさついたします。

対応などを審議し、町民の皆様から頂戴いたしましたご要望などで直ちに実施すべきものは、その実現に向けて鋭意努力をしてまいったところであります。

新しい年を迎え、議会のさらなる活性化に向けて、議員研修や資質向上に研鑽し、町民の皆様には有益な議会運営を心がけ、地域課題の解決や町議会に関心を持っていただくための普及啓発にも注力したいと存じます。

私も議会人としては、町民の皆様が住んで良かったと思えるまちづくりのため、町執行部と車の両輪のごとく、時には監視役としてその職責を全うし、町政発展に努めてまいります。また、議員が町民の声を聴きし、それを議員自ら政策に反映することはもとより、気軽に相談できる親しみやすさも兼ね備えることができるよう一層励んでまいります。

結びになりましたが、これまで以上の町議会へのご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして、今年一年がより良い年になりますよう心からご祈念申し上げ、新年のあいさついたします。